

定年退職自衛官の声



Furuno Shin 古野 新様

役職：ハイヤードライバー
勤務地：ハイヤー丸の内支店
航空自衛隊にて定年退職

Q 現在、どんなお仕事をされていますか？

現在はハイヤードライバーとして勤務し、入社6年目です。役員ドライバーには、役員の方の専属として担当する形と、その都度お客さまが異なる形の2種類がありますが、私はご縁もあり、専属ドライバーとして5年間勤務をさせていただいております。

Q どのようなきっかけで現在のお仕事を決めましたか？



空自の府中基地で業務管理講習を受けた後、他省庁を受験しておりましたが、残念ながら採用には至らなかったため、その後、援護担当の方に国際ハイヤーを紹介いただき、実際に品川支店(品川区大崎)を見学させていただき、**よいイメージを持てたこと**がきっかけです。また、タクシー運転手と比較した際に、ハイヤーでは高級車に乗って役員の方のドライバーができるとなると、やはり私は**自衛官時代から上昇志向が強くありましたので、「これだ」と**思いましたね。

再就職後も、自分自身のキャリアを磨きたいなと感じ、また弊社が都内でも有数の企業であることに魅力を感じたことも大きな決め手になりました。

Q 自衛隊での経験が生かされていることはどんなことでしょうか？

1点目は、**組織において仕事をする**という点は現在の職務と自衛隊とで非常に近いものがあると思います。我々ドライバーと運行管理者という立場が航空自衛隊で言う**パイロットと航空管制官**と同じような役割をしています。日々、運行管理者から朝の点呼や今日の仕事はこれですよと運行指示を受けています。どちらも組織として必要不可欠ですし、自分の役割を認識しやすいです。

定年退職自衛官の声

2点目は、**コミュニケーション能力**です。私は、熊谷にある通信学校で教官を7年ほど経験しており、8時間授業など基本的に人と話すことをメインとしてやっておりました。そこで培われた経験により、あまり物怖じしないところはあります。ただ単に喋るのではなく、その時々**の1人ひとりのお客さまの表情や雰囲気に合わせて、必要なコミュニケーション**をとるように意識しております。

基本的に会話は必要最小限ですので、話すことが苦手な方、寡黙で淡々とした性格の方にもハイヤードライバーはおすすめです。お客さまには、寡黙な方、車内でリモート会議をされる方、お仕事をされる方、お話好きな方と本当に様々です。同じお客さまでもその時々により必要な環境が異なります。**お客さまの信頼を得ることを第一に、車内の雰囲気を整えます。**これが、**ハイヤーならではの運転技術以外での重要な任務**だと感じます。ただ、今でこそ、私もこんなに気づけているよといった感じでお話しておりますが、**最初はミスもありました。**ですから、皆さんも自衛隊での勤務経験と対応力があれば、十分この仕事を楽しんでやっていただけると思います。

Q 現在のお仕事でどんな時にやりがいを感じますか？

実績・成果がきちんと目に見えて対価として現れることですね。

ハイヤードライバーは、朝が早い、夜が遅い、拘束時間が長いイメージばかりがどうしても先行するかと思います。ただ、その時間に勤務した実績にきちんと見合った報酬が得られることが自衛官との違いです。

弊社では、ありがたいことに知名度の高い方々をお客さまとしてお迎えし、ご乗車いただく機会が日常的にあります。そのような方々をお客さまとしてお迎えできることは、やはりモチベーションにつながります。もちろん高い緊張感がありますが、

無事に時間内にお客様を目的地へお届けできた際には、何度経験しても、非常にやりがいとステータスを感じることができます。

また、弊社は、グループ全体を含むと従業員数が何千人単位とおりますので、労働組合があり、その中のクラブ活動が大変活発です。ゴルフ部、サッカー部、野球部、釣り部や文科系のクラブも含め多種多様なものがあるため、縦だけではない横のつながりで仲間たちとコミュニケーションを図れます。ちなみに私もバイク部に所属しておりますので、業務のみならず、プライベートを含んだ情報共有の場があるのは大変有意義です。



定年退職自衛官の声

Q ドライバーを希望する現役自衛官へ 伝えたいことはありますか？

先程バイク部に所属しているとお話しましたが、先日もバイク部でツーリングをした際に、「うちらって共通点が1つだけあるよね。それは**運転することが嫌いじゃない。好きなんです。本当に。**」という話題になりました。 **運転が好きであれば続けられる仕事です。**ただ、運転は好きだけど、都内を運転するとなると地理的なことが不安な方もいらっしゃるかと思います。弊社では、そのためにしっかりとタクシー講習を何か月も受講します。私自身も、最初は都内の地理はよく分かりませんでしたから、全く心配する必要はありません。

また、大切なお客さまの送迎のため、どうしても時間に追われたり、プレッシャーに感じることもあります。 **丁寧に現在の状況をお客さまにきちんと説明すること**を心がけております。私たちが早め早めに情報提供することで、お客さまも会議をリモートにするなど、手段を冷静に切り替えてくださいます。このような状況も含め、教官による講習があり、丁寧に教えていただけますので、あまり身構えずに、安心して希望していただければと思います。

Q 今後、退職を迎える現役自衛官へ 何かアドバイスはありますか？



私自身、退職時に自衛隊の援護を受けて、再就職しました。その際に、まずは自分自身が希望するものを第一に、その次に私に合いそうなものも選んでいただき紹介いただきました。 **援護の方から選択肢を与えていただいたおかげで安心して再就職ができました。**

不安に思うことも多いと思いますが、不安であれば、是非、退職前に再就職に有利な資格を持っておくことをお勧めします。資格手当の加算を考慮すると、月の給与が変わりますし、連動してボーナスも大きく変わります。

現在は、入社してから社内で資格を取らせていただける企業様も多いかと思います。是非、入社後も積極的に取ってみてよいかと思います。

また、**すぐに完璧な結果を求めるのではなくまずは1年、2年と経験を積むことに重きを置くことも重要**です。私自身も含め、ハイヤー業界には、皆さんの仲間の自衛隊OBがたくさん再就職しておりますし、インターンシップなどを活用いただき、是非、皆様目で現場を直接見に来てください。